

改憲 戦争

絶対に許さない

8.15集会

— 憲法は国益と排外に屈するのか —

コト **松元ヒロ**さん
「ウソつきは政治家の始まり」

講演 **鵜飼哲**さん (一橋大大学院教授、哲学者)
「反2020年東京オリンピック宣言」

韓国 **民主労総ソウル地域本部**
「労働者が世界を動かす
—ゼネストの現場から—」

報告 **西川重則**さん (平和遺族会
全国連絡会代表)
「改めて問う—戦争は国会から始まる」

とき **8月15日(火) 18:30 開会 (開場17:30)**

ところ **四谷区民ホール** (会場費 500円)

(四谷区民センター9階。東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」2番出口より徒歩5分)

共催 **許すな改憲!大行動 / 8.15実行委員会**

連絡先 **表参道共同法律事務所**

電話 03-5467-8480 FAX 03-5467-8490

メール info@yurusunakaiken.com

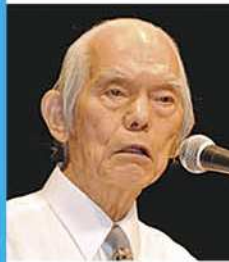
出演・発言者 ご紹介



松元ヒロさん コント集団「ザ・ニュースペーパー」に参加し1998年にピン芸人に。一人芝居の「憲法くん」や、天皇や総理大臣のモノマネコントが秀逸。今年はネタが多すぎて困る？



うかいさとし 鵜飼哲さん 哲学者。『インパクション』編集委員。最近の共著に『反東京オリンピック宣言』（航思社）。『現代思想』の特集「パリ襲撃事件—新しい〈戦争〉の行方」などにも寄稿。



西川重則さん 平和遺族会全国連絡会代表。とめよう戦争への道！百万人署名運動・事務局長。憲法調査会が始まった2000年から国会傍聴を続け、「はだかの国会」を発信し続けている。



民主労総 全国民主労働組合総連盟。70万組合員。ゼネラルストライキを闘いぬぎ、パクネ打倒を切り開いた。写真は、今年6月30日のゼネストに参加した、学校の非正規職労働者。

ランプと安倍による朝鮮戦争策動。安倍的なりふり構わぬ「共謀罪」強行。安倍は「今秋の臨時国会に自民党改憲案を提出し、来年1月から始まる臨時国会で『発議』して、来年中に『国民投票』に持ち込む」と言っています。絶対に許せません。私たちは、日本の敗戦72周年の8月15日、「戦争と改憲を絶対に許さない8.15集会」を開催します。韓国から民主労総の労働者も参加します。ぜひご参加ください。

安倍・自民党は、この都議選で歴史的惨敗を喫しました。選挙最終日の秋葉原街宣で、「安倍やめろ」の声を上げる市民を指さして、安倍は「こんな人たちに負けるわけにはいかない」と叫びました。ならば今夏の闘いで、グラグラの安倍政権を本当に倒してやりましょう。

7月11日、「治安維持法の再来」=共謀罪が施行されます。共謀罪の最大のターゲットは労働組合であり、戦争をするために労働者民衆の怒りと闘いを圧殺することが目的です。国家権力は、私たちがつながり合うこと、団結することを最も恐れているのです。改憲と戦争を絶対に許さないために8.15集会で“共謀、しましよ”。

安倍は2018～19年天皇代替わりと20年東京オリンピックをテコに労働運動・反戦運動を弾圧して、改憲・戦争国家化をなすとげようとしています。私たちは歴史の大きな分岐点に立っています。韓国で労働者が波動的なゼネストを闘い、民衆総決起でパクネ政権を倒したように、労働者民衆の総反乱をつくりだしていきましょう。

四谷区民ホールへの行き方



交通案内

(地下鉄) 東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」2番出口 徒歩5分
(都バス) 品川97 新宿駅西口—品川車庫「新宿一丁目」下車

住所

新宿区内藤町87番地